

晴れたら空に「豆まいて」

17周年特別企画



Bridget St. John

Ichiko Aoba

ブリジット・セント・ジョン & 青葉市子

2023年7月20日(木) Open: 18:00
Start: 18:45

【会場】.....神奈川県立音楽堂

「アシッド・フォークの女王」の名を欲しいままにしてきたあのブリジット・セント・ジョンが、再び日本にやってくる!

イギリスの神話的なDJジョン・ピールによって逸早くその才能を見出されたことをきっかけに、1969年にアルバム『アスク・ミー・ノー・クエスチョンズ』でデビューを飾って以来、今日に至るまで「アシッド・フォーク界の女王」の名を欲しいままにしてきたブリジット・セント・ジョン。

ケヴィン・エアーズ、マイク・オールドフィールド、ジョン・マーティン、マイケル・チャップマンら、彼女と同世代のアーティストたちはもとより、エリザ・ランダッツォ、デヴェンドラ・バンハート、林拓、フロー・モリッシーら、21世紀を代表するアーティストたちからも絶大な信頼と評価を得ている彼女は、今やジャンルを超えた普遍的表現者としての突出した存在感で聴き手を魅了する。

この度共演するのは、歌とクラシック・ギターをたずさえ、その描く幻想世界は言語、神秘的な存在感とともに唯一無二の世界を創り出し、国境を超えて世界中の音楽ファンを魅了する**青葉市子**。

会場は、2021年に神奈川県指定重要文化財(建造物)に指定され、ロンドンのロイヤル・フェスティバル・ホールをモデルに、最高の音響効果をあげるように設計された木造のホールであり、開館当時より「東洋一の響き」と絶賛されてきた神奈川県立音楽堂。

この度のコンサートは、それ自体として「事件」であり、その場に居合わせた幸運な人々全員にとって「奇跡」となることは言を俟たない。



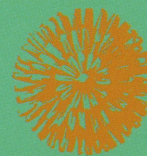
photo: Izumi Saito

晴れたら空に豆まいて 17周年特別企画

Bridget St. John & 青葉市子

ブリジット・セント・ジョンが5度めの来日を果たす。翼の通過のように。何ということだろう。それは、彼女が存在しない人生など想定したことがない人々にとっては、まさしく奇跡のような公演となる。かくも困難なこの時代に、私たちの人生を損なうことをせず、むしろそれにそっと寄り添う彼女の、陰影に富む、ヒステリーを欠いた静穏なアルト・ヴォーカルが回帰する夏のひと時。その親密な美しさは依然として、まるで清澄で冷たい朝日を浴びた後に生気を取り戻す、手づかずのままの野生のダンデライオン(タンポポ)のように咲き誇るの、人は衣服をひとつずつ剥ぎ取っていくような彼女の歌の率直さにあらためて感銘を受けることになるだろう。誰もがそんな彼女のことを躊躇なく「過激」と形容とせずにはいられなくなる時が、まもなく、そしてまたしても訪れるだろう。タンポポは幾度も花開く。戦争のさなかであっても。花屋ではなく、いつも容赦なく踏みにじられる残忍な路上で。

.....河添 剛(かわそえ・つよし/美術・音楽評論家)



- [日程] 2023年7月20日(木)
- [出演] Bridget St. John
青葉市子(Ichiko Aoba)
- [時間] Open/Start 18:00/18:45
- [会場] 神奈川県立音楽堂
- [チケット] adv/door ¥6,900/¥7,400+1d ¥600
学割 ¥3,900+1d ¥600
(受付にて学生証をご提示ください)
チケット、詳細はこちらから→
- [主催・お問い合わせ] 03-5456-8880(晴れたら空に豆まいて)

